

第16期 決算公告

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目2番11号

AGSプロサービス株式会社

代表取締役社長 大庭 裕信

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	521,427	流 動 負 債	220,083
現金及び預金	348,729	買掛金	37,216
売掛金	171,110	未払金	12,131
前払費用	1,506	未払費用	120,758
仮払金	77	未払消費税	29,655
その他	4	未払法人税等	14,708
		未払事業所得税	1,085
		預り金	4,527
固 定 資 産	45,578		
有形固定資産	1,679	固 定 負 債	25,972
建物附属設備	14	退職給付引当金	14,224
機械装置	0	長期未払金	11,747
器具備品	1,665	負 債 合 計	246,055
無形固定資産	3,198	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	3,198	株 主 資 本	320,950
投資その他の資産	40,699	資 本 金	30,000
長期差入保証金	4,182	利益剰余金	290,950
長期前払費用	271	利益準備金	7,500
繰延税金資産	35,045	繰越利益剰余金	283,450
ゴルフ会員権	2,200	(うち当期純利益)	(66,801)
貸倒引当金	△1,000	純 資 産 合 計	320,950
資 産 合 計	567,005	負債及び純資産合計	567,005

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① その他有価証券

決算日前1ヶ月間の市場価格等の平均に基づく時価法
(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、
売却原価は移動平均法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法

② 無形固定資産

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における
利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒
実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収
可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員に対する退職給付に備えるため、当事業年度末における退
職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末ま
での期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によって
おります。

過去勤務費用は、発生時の事業年度に一括して費用処理しており
ます。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均
残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により按分
した金額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。